

国際ロータリー第2670地区



阿南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2670
ANAN ROTARY CLUB

MONTHLY REPORT

2016

7

contents

- 原田会長就任挨拶 …………… 2
- 写真で振り返る守野年度 …… 3~4
- 2015-16 家庭集会 …………… 5~7
- 第1回例会及び短期交換留学生歓迎会 …… 8
- 阿南ロータリークラブ俳句会 …… 8



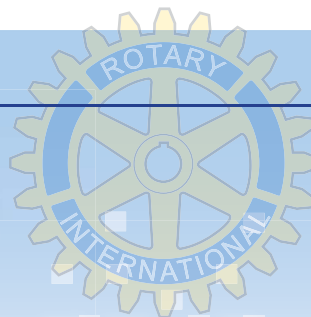
人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017 原田会長年度がスタート!!

守野前会長より原田会長へ認証状が伝達されました。

たくさんの歯車

2016-2017年度 会長 原田 晃



長い歴史を持つロータリークラブは今年で111年となり、我々の阿南ロータリークラブも創立58年となります。その間世界は大きく変化してきましたが、我々ロータリークラブのメンバー（ロータリアン）はロータリーの基本理念を守り、1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうかという四つのテストを自問しながら日々の生活を送っております。我々はロータリークラブを通じ多くの友人と出会い、同じ理念を共有しいろいろな貴重な経験をしてきました。

2016-2017年度の国際ロータリー会長はアメリカ・テネシー州出身のジョン・ジャーム氏で今年度のテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を掲げられました。会長が掲げたテーマに沿って世界中のロータリアン120万人が力を合わせれば素晴らしいことを成し遂げることができるでしょう。

我々の所属する2670地区の前田ガバナーは「Passion&willでロータリーにchallengeを」というテーマを地区運営方針として掲げております。ロータリークラブも111年前の開設当時と比べクラブの内情も世界情勢も大きく変化しました。ロータリーとして変わっていかねばならないところと変わってはいけなところを間違わず情熱と強い意志を持ってロータリーに取り組んでいきたいと思っております。

みなさんご存知の通りロータリークラブのマークは歯車の形をしています。歯車は1つではその歯車1つ分の力しかありませんが2つ以上の歯車が噛み合うと各1つでは発揮できない力を生み出します。我々ロータリアンも一人ではできないことを各々のロータリアンという別の歯車とともに、あるいは家族という歯車、友人という歯車と、また地域社会という違う歯車といろいろ噛み合ってより大きな力を発揮しております。実際、我々の小さな歯車の集合の力は徐々に大きくなりもう少しでポリオを撲滅させるという大きな力となりました。私は今年度の会長としてこの各々の歯車の回転がよりスムーズに動かせるよう潤滑油のような働きをする所存です。

具体的に対外的なイベントとしては毎年当クラブが行っている太龍寺でのお遍路さんへのお接待、アグリあなんスタジアムでインディゴソックスの試合応援、小学生一輪車大会、そして今年度はそれ以外にインターシティ・ミーティングの開催を考えております。情熱を持って頑張っているロータリアンを講演者に迎え元気が出るようなインターシティ・ミーティングとしたいと考えております。皆様のご支援、ご鞭撻よろしく願いいたします。

写真で振り返る

守野年度 2015-16年度



第9回お遍路さんへのお接待 太龍寺 2015.8.30



第1回例会 2015.7.7



ゴルフコンペ 2015.8



美馬ガバナー補佐訪問 クラブ協議会 2015.10.6



納涼家族会 2015.8.9



山田ガバナー公式訪問 2015.10.20



第28回小学生一輪車大会 JAアグリあなん 2016.1.10



親睦旅行 京都・三重 2015.11.22-23

創立記念例会 2016.2.9



地区研修・協議会 2016.4.17

ワイン例会 2016.5.17



6/28 最終夜間例会

守野会長より会員へのお礼の挨拶があり、相棒の山田幹事、兼松事務局への慰労のことばがありました。

また、原田次年度会長からも守野会長、山田幹事へお礼が述べられ、その後、吉田元会長の音頭で懇親会に移りました。



守野会長 山田幹事
お疲れさまでした!



2015-2016年度

家庭集会

テーマ あなたにとってロータリー(クラブ)とは何ですか？

5/23
(月)

開始時間：18:30～
会 場：山田幹事宅にて

出席者：山田会員・守野会員・阿井会員・若木会員
大津会員・藤井会員・庄野会員・鳥海会員

- ・入会する前はとにかく敷居の高い所に見えました。
- ・尊敬する先輩ができました。
- ・いい先輩にめぐり逢わせてくれた所です。大事にしてくれ、また、育ててくれたと思います。今度は若い人材を育てる立場です。
- ・友人作りの場であります。
- ・企業の大小にかかわらず、皆が平等に接してくれる所です。
- ・その時には分からなくとも後に財産となるような出会いがあります。

こういう経験が出来るのはクラブの行事に参加をし、皆さんと友好を深める事が不可欠です。

地区大会やIM、家庭集会等の行事、お酒の席にも積極的に参加して下さい。



5/23
(月)

開始時間：18:30～
会 場：渡川会員宅

出席者：平野会員・森岡会員・六車会員・渡辺会員・杉本会員
日下会員・渡川会員
司会進行：森岡会員 記録：日下会員

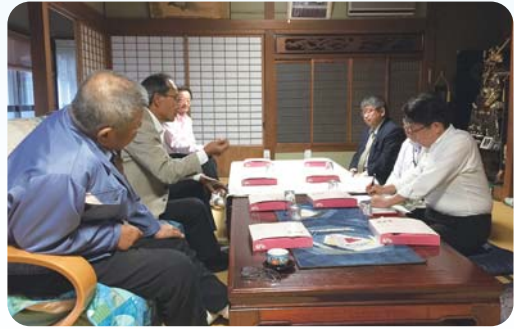
1. 「ロータリーとは欲望の抑制である」アメリカのエンロン事件のように、利益を追及するあまりに不正を行い、結果破産宣告をするに至った。経済活動は利益のみを追求するものではなく、社会に奉仕する事が大事である。その意味において、ロータリー活動はその範となるものである。
2. ロータリーのメンバーは専門知識を持つ人材の集まりである。そういう人たちと知り合い、ロータリー活動をともにすることにより、自分自身のロイヤリティが上がるのである。
3. ロータリーの基本は何と言っても、社会奉仕である。サラリーマンのような人は、会社と自分の家が生活の大部分となりがちで、地域とのふれあいが少なくなる傾向にある。でもロータリー活動を行うことにより、地域で知り合いをつくり、その中で社会奉仕を行うことができるのである。
4. ロータリーはアメリカが発祥の地であるため、その基本理念等がアメリカ的である。そのアメリカ的活動を理解したい。
5. ロータリーは人である。人との巡り合いこそロータリーである。
6. ロータリーの例会は非日常でなければいけない。その非日常を経験することがロータリーである。
7. ロータリーの活動は見返りを求めない行動である。それを具体的にするのが奉仕である。

5/24
(火)

開始時間：18:30～
会場：清原会員宅

出席者：荒谷会員・西田会員・門田会員・神原会員
田村会員・谷真澄会員・谷真也会員

- 阿南ロータリーは、仲が良い
- 阿南ロータリーは反省する機会が少ない。
(一業種一社でもなくなり、きちんとする場面は必要 親睦団体になってしまう)
- 阿南ロータリーとは、このような会であるとの場面がもう少し必要
- 活動で評価なのか、数(人数)なのか?
- 悪く言うと、寄付団体
- 夜間例会を取り入れてくれたら出席率も上がるのではないか。
- コーヒーのカップが小さすぎる
- 大先輩(経営者として)と話ができる場
- 年齢層の幅が広いから、人生の先輩の方の話が聞けるチャンスの場合
- もっとザックバランに、話せたら…
- そのために、自分の居場所づくり(求めたらあかん・自分で作っていかないと)
- 地区大会・一輪車大会・お接待など、参加することで、自分の存在感を出せる?
- 異業種の方達と交流出来る(町内会・消防等の活動もあるが、地元の外に出ていく会がない)



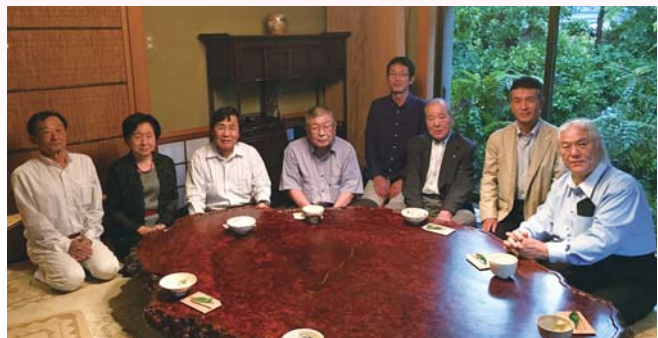
- 自分の輪を越えた人と知り合いになって、良かった。(同じ委員会の会員とも親しくなれる)
- いろんな業種の会員が揃ってるから、富岡自動車学校のように、地域に必要とされる事業も立ち上げられる。
- 例会の卓話の際でも、会員一人一人の自己紹介・今取り込んでる事等が、わかればもっともっと踏み込んだおつきあいができる場になれば…

5/26
(木)

開始時間：18:30～18:45
会場：藤崎会員宅

出席者：藤崎会員・守野会員・品川会員・門田会員
峰会員・荒谷会員・橋本会員・河内会員
司会進行：守野会員 記録：河内会員

- いつもと違う緊張感がある場
- 生活の一部となっている
- 人間形成の場である
- ロータリーの会員が誇りとなり前向きになる
- ご縁から仕事が広がる
- 会に入らなければ知り合えない人との出会い
- 普段、会えない人と話ができ新鮮である
- 自分にはない経験をしてきた人との出会いがある
- 世代を越えた業界を越えた集まりの中から得られるものがある



5/26
(木)

開始時間：18:30～

会場：若木会員宅

出席者：三谷会員・中島会員・大久保会員・吉田会員
藤井会員・若木会員・久米会員

司会進行：吉田会員

まずテーマが話題となりました。
「貴方にとってロータリーとは何ですか。」
むずかしいと誰か。スゴイテーマだ、と。

親睦だとか、四つのテストが大切だとか出ましたが、先日の「鶴瓶の家族に乾杯」の事が話題になりました。

商工会の理事長さんの兼松さん、いっぱいニコニコをしてもらわないかなー。
その後飲みながらとの事でビールで乾杯しました。
若木さんが手に入れるのに注文してから3ヶ月かかった、という“獺祭”をふるまってくれて、おいしい。フルーティー。
飲みやすいなど言いながら座がなごんできました。

吉 田：私とロータリーとかまえてしまうと…やっぱり親睦と思う。

中 島：55周年の記念誌読んだら私は阿南ロータリーに入って阿南の方々と親しくなって子供も阿南の学校へ入れた。

三 谷：ロータリーいろいろあったなー、五島さん片山さんに言われて、会員一人一人の検尿もしたんでよ。ワイン例会出来て良かった。
昔もワイン出ってたんでよ、横井さんがワインの事良く知っていた。

大久保：異業種の人と知り合えて、やっぱり親睦と思う。

藤 井：私、入会して例会だけに出席していた頃は30分針のむしろだった。
その内、地区大会、いろいろなロータリーの行事に参加するようになって変って来た。
入会の若い人達、地区大会に参加するようにした方が良い。
他にも会に参加しているけどロータリーは違う。情報が楽しい。

若 木：私は32才でロータリーに入会した。おそらく一番若くて入会した人と違うで。
実はおやじさんに声がかかったんだけど、おまえロータリーに入って勉強してこいと言うので私が入会した。おかげで今も家族も仕事も順調です。

その後、舛添知事の事、殺人が多いとか、地震の事。ロータリーは異業種の人が集まって、1週間に一度顔を合せ、あいさつし、話をし、親睦を深め、いろいろなロータリー行事に参加する事で、人間性、人となりを知り、プライベート、職業上の事で相談したり、相談に乗ったり、頼んだり、頼まれ事をしたりして、又刺激を受けて、自分の職業にみがきをかけ、世の中に貢献する、職業奉仕、又地域の英知が集まっている事から何かしようとするればスゴイ事が出来る。社会奉仕、ある程度経済的に裕福な人々の集まりだから、寄付の奉仕も出来る。財団の寄付、米山の寄付を通じて、国際的な奉仕にも参加出来る。

入会の若い人達にもロータリーの仕組を理解してもらい、寄付行いにも参加してもらう。

総括：親睦、職業奉仕

一業種一人も大切、四つのテストを常に心掛ける

2016

7/5

第1回例会及び 短期交換留学生歓迎会

今回は2人の留学生、サラさんとクレアさんを迎え、歓迎会を開催しました。

阿南工業IACの皆さんも参加し、顧問の阿部先生には通訳をしていただきました。今回留学する小野元気君も家族同伴で参加され、大いに盛り上がりました。



バナー交換



小野君挨拶



阿南ロータリークラブ俳句会
平成二十八年 五月

四世代日々のたつきや夏兆す

荒谷 隆文

太陽のパワーに耐へる夏帽子

久米 浩一

石切りの波紋競へり子供の日

河内 順子

灯を点す人待つ心夕蛙

清原 真治

菜園で水撒く妻や明け易し

品川 重晴

夏帽子日差しと共につば広げ

鳥海 勇二

緑陰や胸青くなる深呼吸

藤崎 稔

夏燕翼休めよ母の里

峰 敏勝

青葉風我が胸中に大志あり

横手 久典

肌濡れてくちなわ美しき縞模様

神原 鹿山

